

製品安全データシート

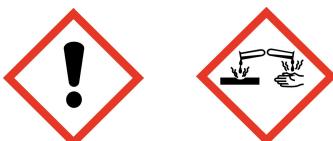
製造者情報

会社 大一産業株式会社
住所 兵庫県神戸市中央区本町通5丁目1番20号
担当部門 クリーン事業部 担当者(作成者) 斎藤堅司
電話番号 078-351-2561 FAX番号 078-351-2631
作成年月日 2013年10月 1日

製品名(化学名、商品名等) R.Sリムーバー (鏽・スケール除去剤)

GHS分類 皮膚腐食性/刺激性:区分1A
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性:区分1
急性毒性(経口):区分4

GHSラベル要素



注意喚起語 危険

危険有害性情報 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
重篤な眼の損傷
飲み込むと有害のおそれ
吸入すると有害のおそれ
金属に対して腐食のおそれ

注意書き

[安全対策]

- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- 取り扱い後は良く手を洗うこと。
- ミスト等吸入しないこと。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋及び保護衣保護めがね、保護面を着用すること。

[応急措置]

- 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外して洗う事。異状がある場合、医師の診断を受けること。
- 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い場合、医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合、水で十分に洗い流すこと。必要に応じて医師の手当てを受けること。
- 衣類にかかった場合、直ちに汚染された衣類を脱ぎ、接触した皮膚は水で完全に洗い流すこと。
- 汚染された衣類を再使用する場合、洗濯すること。

[保管]

容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

[廃棄]

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた廃棄物専門の処理業者に委託処理すること。

物質の特定

成分及び含有量

水溶性植物性酸、高級カルボン酸 両性界面活性剤

| | |
|-----------------|--|
| 危険有害性の分類 | 分類の名称 : 普通物。 危険性 : 塩基と反応する。 アルミ、亜鉛、マグネシウム、スズと反応すると水素ガスを発生する。 |
| 避けるべき条件: | アルカリ。 |
| 有害性: | 飲み込むと有害。 |
| 環境影響: | 残留性/分解性: データなし 生物蓄積性: データなし 土壤中の移動性 データなし |

| | |
|-------------|---|
| 応急措置 | 目に入った場合 : 直ちに充分に水洗して医師の治療を受けて下さい。 皮膚に付着した場合 : 直ちに充分な水洗を行って下さい。 吸収した場合 : 屋外に移動し暫く休んで下さい。 飲み込んだ場合 : すぐに充分な水または牛乳等を飲み、医師の治療を受けて下さい。 |
|-------------|---|

| | |
|---------------|--|
| 火災時の措置 | 消火方法 : 火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。 移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。 消火作業は風上から行い、適切な呼吸保護具を着用する。 消火作業の際は、適切な呼吸保護具を着用する。 消防剤 : 散水 |
|---------------|--|

| | |
|---------------|---|
| 漏出時の措置 | 密閉された場所では、処理が終わるまで換気を行う。 作業の際には適切な保護具を着用し、目、皮膚への接触や吸入を避ける。 風上から作業し、風下の人を避難させる |
| | 回収、中和: 適切な保護具を付けて処理すること。乾燥した土砂などに吸着させて取り除く。 |

| | |
|--------------------|--|
| 取扱い及び保管上の注意 | 取り扱い 技術的対策: 金属類との接触を避ける。 注意事項: 使用後は容器を密封する。 漏れ、あふれ、飛散等しないようにする。 乱暴な取り扱いはしない。 |
| | 安全取り扱い 注意事項: 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、 適切な保護具を着用する。 屋外または換気の良い区域で使用すること。 |
| | 保管 適切な保管条件: 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。 |
| | 混触危険物質: 酸性なので、アルカリ性の製品とは同一場所に貯蔵しないこと。 |
| | 安全な容器包装材料: ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレン等 |

| | |
|---------------|---|
| 暴露防止措置 | 保護具 呼吸用保護具 : 簡易防毒・防塵用(フィルター付)マスクを使用。 保護眼鏡 : 必要に応じ、保護眼鏡を使用。 保護手袋 : ゴム製品を使用。 保護衣 : 必要に応じ、ゴム手袋を着衣。 |
| 物理/化学的性質 | 外観等 : 薄黄色の水溶性液体。 PH : 1以下 (原液) 沸点 : 108°C 比重又は嵩比重 : 1.2 (20°C) |

溶解度 水 : 水と任意に溶解する。

| | |
|----------------------------|---|
| 危険性情報 (安定性・反応性) | 引火点 : 無し。 発火点 : 無し。 揮発限界 上限: 無し。 下限 : 無し。 発火性 (自然発火性、水との反応性) : 無し。 酸化性 : 有り。 自己反応性・爆発性 : 無し。 粉じん爆発性 : 無し。 安定性・反応性 : 無し。 |
|----------------------------|---|

| | |
|----------------------------------|---|
| 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む) | |
| 皮膚腐食性 : | 長時間素手等で作業した場合多少有り。 |
| 刺激性(皮膚、眼) : | 皮膚等切りキズ等ある場合に刺激性有り。 眼に入った場合に強い刺激性有り。 換気の悪い場所で使用すると多少有り。 |
| 感作性 : | データなし |
| がん原性 : | データなし |
| 変異原性(微生物、染色体異常) : | データなし |
| 生殖毒性 : | データなし |
| 催奇形性 : | データなし |

| | |
|---------------|--|
| 環境影響情報 | 分解性 : 有り。 蓄積性 : 無し。 魚毒性 : 有り。 COD : 1000mg/kg以下(JIS K 0102:1998「工場排水試験法」) BOD : 1000mg/kg以下(JIS K 0102:1998「工場排水試験法」 培養期間7日間) |
|---------------|--|

| | |
|---------------|---|
| 廃棄上の注意 | 水で希釈した後、苛性ソーダ等で中和する。廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。また、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託して適性に処理する。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。 |
|---------------|---|

| | |
|---------------|---|
| 輸送上の注意 | 輸送に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 万一流出した場合は、直ちに充分な水で洗い流す。 |
|---------------|---|

| | |
|-------------|---|
| 適用法令 | PRTR法 : 非該当 労働安全衛生法 : 該当(強酸のため) 化審法 : 非該当 毒劇法 : 非該当 REACH規制SVHCに該当する物質: 含まず |
|-------------|---|

弊社は、本製品安全データシートにより製品の正しい情報提供をしておりますが、あらゆる情報を含有している訳ではなく、製品使用上の手引きという位置付けです。したがって、ご使用状況等により、ご使用者の責任においてご使用下さい。尚、弊社は、本製品を扱ううえでの、もしくは本製品との直接間接の接触による損害や損傷を含め、本製品の使用等に起因する、いかなる物質的な損害や損傷または人へのいかなる損傷に対しても、何ら責任を取るものではありません。

大一産業株式会社、2013年

MSDS-RS

製品安全データシート

製造者情報

会社 大一産業株式会社

住所 兵庫県神戸市中央区本町通5丁目1番20号

担当部門 クリーン事業部 担当者(作成者) 斎藤堅司

電話番号 078-351-2561 FAX番号 078-351-2631

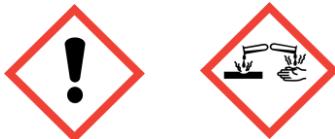
作成年月日 2014年6月 10日

製品名(化学名、商品名等) R.Sリムーバー 泡タイプ (錆・スケール除去剤)

GHS分類

皮膚腐食性/刺激性:区分1A
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性:区分1
急性毒性(経口):区分4

GHSラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
重篤な眼の損傷
飲み込むと有害のおそれ
吸入すると有害のおそれ
金属に対して腐食のおそれ
水生生物に有害の恐れ

注意書き

[安全対策]

- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- 取り扱い後は良く手を洗うこと。
- ミスト等吸入しないこと。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋及び保護衣保護めがね、保護面を着用すること。

[応急措置]

- 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外して洗う事。異状がある場合、医師の診断を受けること。
- 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い場合、医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合、水で十分に洗い流すこと。必要に応じて医師の手当てを受けること。
- 衣類にかかった場合、直ちに汚染された衣類を脱ぎ、接触した皮膚は水で完全に洗い流すこと。
- 汚染された衣類を再使用する場合、洗濯すること。

[保管]

容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

[廃棄]

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた廃棄物専門の処理業者に委託処理すること。

| | | |
|-------|---------|-------------------------|
| 物質の特定 | 成分及び含有量 | 水溶性植物性酸、高級カルボン酸 両性界面活性剤 |
|-------|---------|-------------------------|

| | |
|----------|---|
| 危険有害性の分類 | 分類の名称 : 普通物。 危険性 : 塩基と反応する。 アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、スズと反応すると水素ガスを発生する。 避けるべき条件 : アルカリ。 有害性 : 飲み込むと有害。 環境影響 : 残留性/分解性: データなし 生物蓄積性: データなし 土壤中の移動性: データなし |
|----------|---|

| | |
|------|---|
| 応急措置 | 目に入った場合 : 直ちに充分に水洗して医師の治療を受けて下さい。 皮膚に付着した場合 : 直ちに充分な水洗を行って下さい。 吸収した場合 : 屋外に移動し暫く休んで下さい。 飲み込んだ場合 : すぐに充分な水または牛乳等を飲み、医師の治療を受けて下さい。 |
|------|---|

| | |
|--------|--|
| 火災時の措置 | 消火方法 : 火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。 移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。 消火作業は風上から行い、適切な呼吸保護具を着用する。 消火作業の際は、適切な呼吸保護具を着用する。 消防剤 : 散水 |
|--------|--|

| | |
|--------|--|
| 漏出時の措置 | 密閉された場所では、処理が終わるまで換気を行う。 作業の際には適切な保護具を着用し、目、皮膚への接触や吸入を避ける。 風上から作業し、風下の人を避難させる 回収、中和: 適切な保護具を付けて処理すること。乾燥した土砂などに吸着させて取り除く。 |
|--------|--|

| | |
|-------------|--|
| 取扱い及び保管上の注意 | 取り扱い 技術的対策: 金属類との接触を避ける。 注意事項: 使用後は容器を密封する。 漏れ、あふれ、飛散等しないようにする。 乱暴な取り扱いはしない。 安全取り扱い 注意事項: 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、 適切な保護具を着用する。 屋外または換気の良い区域で使用すること。 保管 適切な保管条件: 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。 混触危険物質: 酸性なので、アルカリ性の製品とは同一場所に貯蔵しないこと。 安全な容器包装材料: ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレン等 |
|-------------|--|

| | |
|--------|---|
| 暴露防止措置 | 保護具 呼吸用保護具 : 簡易防毒・防塵用(フィルター付)マスクを使用。 保護眼鏡 : 必要に応じ、保護眼鏡を使用。 保護手袋 : ゴム製品を使用。 保護衣 : 必要に応じ、ゴム手袋を着衣。 |
|--------|---|

物理/化学的性質 外観等：薄黄色の水溶性液体。 PH：1以下（原液）
沸点：108°C
比重又は嵩比重：1.2(20°C)
溶解度 水：水と任意に溶解する。

**危険性情報
(安定性・反応性)** 引火点：無し。 発火点：無し。
揮発限界 上限：無し。 下限：無し。
発火性（自然発火性、水との反応性）：無し。
酸化性：有り。
自己反応性・爆発性：無し。
粉じん爆発性：無し。
安定性・反応性：無し。

有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性：長時間素手等で作業した場合多少有り。
刺激性（皮膚、眼）：皮膚等切りキズ等ある場合に刺激性有り。
眼に入った場合に強い刺激性有り。
換気の悪い場所で使用すると多少有り。
感作性：データなし
がん原性：データなし
変異原性（微生物、染色体異常）：データなし
生殖毒性：データなし
催奇形性：データなし

環境影響情報 分解性：有り。
蓄積性：無し。
魚毒性：有り。

廃棄上の注意 水で希釈した後、苛性ソーダ等で中和する。廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。また、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託して適性に処理する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

輸送上の注意 輸送に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
万一流出した場合は、直ちに充分な水で洗い流す。

適用法令 PRTR法：非該当
労働安全衛生法：該当（強酸のため）
化審法：非該当
毒劇法：非該当
REACH規制SVHCに該当する物質：含まず

弊社は、本製品安全データシートにより製品の正しい情報提供をしておりますが、あらゆる情報を含有している訳ではなく、製品使用上の手引きという位置付けです。したがって、ご使用状況等により、ご使用者の責任においてご使用下さい。尚、弊社は、本製品を扱ううえでの、もしくは本製品との直接間接の接触による損害や損傷を含め、本製品の使用等に起因する、いかなる物質的な損害や損傷または人へのいかなる損傷に対しても、何ら責任を取るものではありません。

大一産業株式会社、2014年

MSDS-RS